



安全安心を誇れる徳島県の実現

～県民を守る「力強い警察」の確立～



木々も青葉をつけ、吹き抜ける風も心地よい季節となりました。

先般、県内外から約1万2000人余りのランナーが参加して第10回徳島マラソンが開催されました。幹線道路における渋滞の発生等はありませんでしたが、新たなスタート地点の設定による混乱や大きな事件事故もなく無事終了いたしました。

また、4月6日（木）から4月15日（土）までの10日間に開催された「春の全国交通安全運動」では、県内における交通死亡事故の発生がなく終了し、平成24年以来5年ぶりの良い結果となりました。

この場をお借りして、県民の皆様方のご理解とご協力にお礼申し上げます。

春も本番となり、ドライブやバーベキュー等、家族、友人、知人と出かけるには絶好の季節となりました。徳島県警察では、本年を「交通マナーアップ元年」とし、ドライバーの皆様へ、「ゆとり」と「思いやり」を持った運転を心掛けていただくようお願いしております。交通マナーワースト県の返上に向けて、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成29年5月  
徳島県警察本部長  
鈴木 信弘

